THE WOMAN'S WEEKLY

第貳卷　第二十四號

毎週金曜日發行

大正五年六月九日發行

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

本號目次

□改革の氣運に向へる愛國婦人會に就て（中）……小橋三四子
□時事週評……
□生物學上より見たる貞潔の德……永井醫學博士
□一人一評＝小久保政子……
□東京だより「△御大禮の舞樂△スミスの夜間飛行」……
□舞扇の哀史（上）……
□ありのまゝ「△糸車の響きのやう△電燈を覆ひ作ら」……
□名士と其母＝竹越與三郎氏……
□短歌「つかれ」……安中花子
□病雛錄（五）……てい子
□婦人の護身術……薄田斬雲
□雨の日の子供……川口華子
□金魚の鑑別法……千葉晩香
□八重齒……くれは
□今週の惣菜……櫻井かち子
□龍雄さんのお伽新聞……
□持ちのよい雨傘……
□田舍の子供に混った都會の少女……その母
□小說『地下室の窓より』……松本雲舟
□噂……
□お伽話『狼と山羊』……たか子
□時事……公娼廢止運動費……編輯室より……

定價一部四錢五厘　郵送料五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

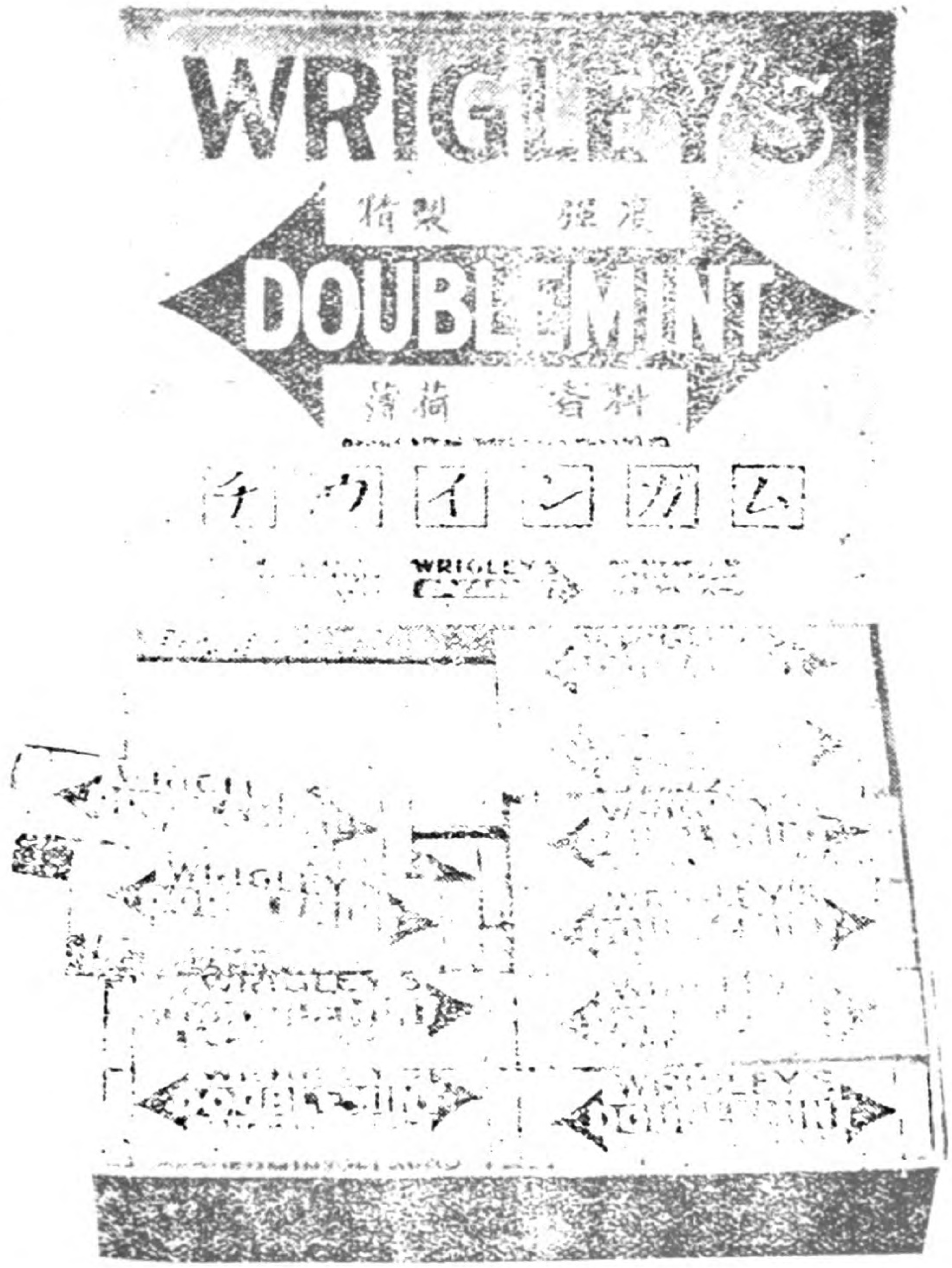
御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

リグレー會社製の

チウインガム

□一包…………（両開形五枚入）…………金十銭
□菓子、煙草、食料品店にあり

御婦人は**リグレー**の**チウインガム**を召上れ。御婦人は男子と違ひ、家庭内の御仕事が多く、殊には煙草も召上りませんから、お歯にも悪く、御退屈も一しほでございます。**チウインガム**は味ひ甘く、薄荷の香ひが口中をサッパリとして、口のクサミを除きます上、**ゴム**になつてから二時間も三時間も、丁度ホホヅキでも噛んで居るやうに、口中でアシラッて居りますと、日永のお仕事にも決して倦きる事がございません。



發賣元

東京市銀座通新橋際
電話新橋三三六七番

リグレー會社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

改革の氣運に向ひし
愛國婦人會に就て（中）

の運轉は、形式的に理事會と稱する貴婦人方の前に運ばれて、難なく一つの布告として全國の支部に及ぼされるのであります。これでなほ婦人會の名に反かぬものがあると申せませうか。

□役員の營業たらしむな

男子の役員等は愛國婦人會をして事業的に堂々と發展せしむるかも知れませんが、もし單に生命なき事業になり終るならば、殊更らに慈善、救濟の事業を標榜するには當らぬ事であります。年に一度の總會と、功勞に報ゆるメタルの授與と會員の募集と、會費の取立てと、形式一片の遺族廢兵の救護費配布とを以て能事終れりとなすは、只衣食の爲めに、執務する事務員の營業であつて、貴婦人の執るべき仕事ではありませぬ。地方に於ては、「愛國婦人會があるので半襟がよく賣れる」と皮肉を申す商人もあると聞きます。「半襟一と掛け」の據金は本部の總會、支部の大會、貴賓の送迎等と、浮ついた事に婦人の出費を促すのみと爲つて終ひました。

□次は根本の改革案

前號に於て同會改革案の第一として其の定款を變更し、遺族廢兵救護といふ事に束縛せらるゝ事なく、廣く一般に、貧民救護の道を講じ、之れを生産的に導くやう授產塲を設くる必要を述べましたが、次に云はんとする所は、尚一層根本的の改革案であります。即ち男子の役員を廢して、主要なる部分は全部女子を以て之れに代ゆる事であります。或人は申しませう、「假令婦人會であつても、これ程大規模のものを、よく婦人の力を以て運轉し能ふか」と。私はこれに答ふるに「まだ一度も試した事のないことは解りません」と申したい。然し若し婦人の手に委ねられた曉、めざましい發展が出來ないにしても、會の性質上、婦人の心情から溢れ出た働らき、其の頭腦から描き出された計畫が小さくとも眞個の價値があるのであらうと思はれます。今日同會の宿弊を醸しつゝあるものは、確かに男子に實權を全然讓り渡して省ない結果であります。

□お役所風の臭味

同會本部の門を潜る者の先づ經驗する所は、門衛が「其處に行くのは誰れですか」と誰何する事に始つて、其處にも此處にも冷たいお役所風の臭味の瀰蔓して居る事に驚くでありませう。

多數の役員等は、煙草をふかし、無駄話を遠慮會釋もなく大聲に語りつゝ、ブラ〳〵と執務して居ります。これは外面的の一瑣事に過ぎぬと申すかも知れませんが、かくして定められた會則や、會費

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□婦人の覺醒は更に大事業

社會の事業は凡て男女の協力を以て行はるゝのが理想でありませう。さりながら其の黄金時代に達する前に、婦人が婦人自身の覺醒の爲めに、男子の手を全然離れ、獨立して事を營む時代が必要であります。我が國の婦人界は常にその時代にあります。今にして、男子と協力するには、餘りに社會に暗く、經驗に乏しく、一にも二にも其の手引きや保護を待たなればならぬ結果、いつ迄も相當の實權を握ることが出來なくなります。幼いながらに婦人自身、手さぐり、足さぐりして、一歩宛歩んで行けば、其の經驗は積んで婦人の智能を啓く事になります。愛國婦人會が婦人の覺醒を促がす一大機關となるに於ては、單に各種の慈善救濟の事業より更らに大なる貢献を國家に至すものと申してよろしいのであります。

（三四子）

時事週評

▲英獨大海戰　最近數日は内外共に多事でした。まづその第一に英獨大海戰です。英艦十三隻獨艦十隻沈沒したさうですが、これは歐洲大戰亂初まつて以來初めての大海戰です。獨逸がこれに依つていかに焦心り出したかは解ります。ヴエルダン容易に陷ちず、陸戰ではこれ以上勝を占むることが六ケ敷いので、今まで大切にしてゐた海軍に依つて最後の決戰をするつもりなのでせう。かうなつては大戰亂の最後も近づき來れることを想はざるをえません。世界平和のためには、獨逸の不利の内に此戰亂の終結せんことを望まれます。

▲三政黨首領會合　三浦子の肝入で、加藤、原、犬養三氏が會見し、今後も時々會合すべしとの事は、近來の日本政界に最も面白い現象です。公私の區別を知らぬ日本人への實物教育としても、三大政敵が會見することは有益な事と思はれます。三人共各特徴はありますが、自我の念深く、冷性にして鋭い所が同じなのは奇觀であります。鬪士としては三人共申分ない性格を備へてゐますが、春風に浴するやうな温かい包容力が缺けてゐるのは三人共同じやうです。矢張それから較べると、大隈伯は大きい所があると思はれます。春風とまではゆかぬとも、生温い、包容力は大隈伯の最も大なる特徴でせう。兎に角三大政敵の會合が我が政界に新しい時代を誘來さんことを切望せられます。

二

▲タゴール氏上京　印度の詩聖タゴール氏はわが東都の賓客となられました。印度の人であるし、又その思想が汎神教的であるので、佛教側の人達に重に歡迎されてゐるやうです。柔しい清い情緒を胸にたゝへた世界的詩人として、基督教側の人も共に歡迎したら善いでせう。トルストイ逝つて以來現代に於て最も珍らしい太古の遺物を見るやうな感じがいたします。近代人とはまるで違つてゐるやうに思はれます。

▲スミス氏の功績　鳥人スミス氏は六日まで東都に於て訣別飛行をしましたが、その日本飛行界を覺醒し、又日本全國に飛行の知識を與へた功績は實に大なりと申さればなりません。スミス氏ほど外國の飛行家で日本を益した人はありません。この點はスミス氏に向つて感謝に堪へぬ次第です。スミス氏が夜間の宙返り飛行をやつた其日に、岡大尉が矢張宙返りをやつて失敗したのは、悲慘な滑稽でした。日本の飛行界はまだ〳〵です。これは飛行將校が恐いのでなく、陸軍當局者が、飛行機を永く忽諸にした罰です。

▲袁總統死す　東京日日子は六日夜かく報す、果して眞乎。支那の前途益々亂れて後に平和の曙光を見ることが出來ませう。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

生物學上より見たる貞潔の德

醫學博士 永井潛

□人間としての根本より

近頃放縱な生活を送つて居る男女が、歐米の一部の間に稱へらるゝ「自由戀愛」など、云ふ說を引用して、恰も自分等は進步の先驅者たるが如く、破廉恥な行爲を赤裸々に告白して居る。勿論常識に訴へても唾棄すべき行爲には相違ないが、之れを堂々と新らしい問題かの如く取扱ふ新聞雜誌もある以上は、未熟な思想の者を毒する感化の程も恐ろしい。そこでかやうな事は、いかに歐米先進國に行はれても、人間としての根本に考へ到る時には、誤まれるも甚だしいものであるといふ確たる判斷を持つて行きたいと思ふ

□進化した生物

元來生物學上から云つても、生物が進化すればする程、個人と個人との交涉は復雜になつて居るもので、殊に最も發達を遂げて居る人間の階級に於ては、子供を育つる事が、單に身體上のみならず、精神上に、長い歲月と深い注意と保護とを要するのである。これが人間の他の動物に優れる原因で、この爲めに立派な家族が成立しなければならない事になる。其の家族は一時的でなく、永久に親密な關係が結び付いて居り、且つ家族は相集まつて社會が組織せらるるに至るのである。

□動物の生活は簡單

動物に於ては、夫婦、兄妹、親子の間柄が極めて、一時的で本能に驅られて、その情慾を恣にして居る。されば彼れ等の生活は簡單なもので、子供も本能的に育てた上は、夫婦、親子、兄妹の關係は全く破れて終ふ。人間は此處に大なる相違があるので、從つて其の社會には道德が發達し、殊に根本の夫婦間には德義が嚴守されなければならぬのである。この德義が破壞せらるゝに於ては、人間は全く動物に成り下つたものと云つてよい

□大腦の抑制禁止の作用

人間には腦髓中の腦髓とも云ふべき大腦の機能が發達して居つて、これによつて種々の作用を興奮する計りでなく、また抑制禁止の働らきをも充分に行つて、平衡を保つて行くのである。情慾の赴く儘に、盲目的な行動を敢へてするのは、其の抑制禁止の力の甚だ薄弱なるを示すものである。動物中、大腦を有つて居る者は魚類以上であるが、而も魚類及び其の上に位せる兩棲類でも、大腦の機能は未だ不十分で、餘り重きをなさぬ。其の證據には、魚や蛙では、注意して大腦丈けを取り去つて見ると、其の動物は健全なる者に較べて、知覺や運動に何等の差異を認めない。即ち是等の動物では、運動知覺共に、中腦、延髓等、大腦より以下の神經中樞で專ら行はれて居る證據である。

□人間のみ思索し得

人類に至りては、大腦はあらゆる動物

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

中、最高度の發達を遂げ、間腦、中腦、小腦、延髄等、悉く此の爲に被覆されて居る。最後に發達すべき聯想裝置の如きは、人間では腦髓の全容量の三分の二を占むるに反して、動物では一般に僅少なる部分をなすに過ぎぬ。亦以て如何に動物は、單に嗅ぐ者、味ふ者、聽く者、視る者であつて、思考すること少なく、獨り人間のみが單に感覺すべき者、運動すべき者でなくして、最も高尚なる思索をなすべき者たるかを察するに餘ある。一代の文豪レッシングは嘗つて言つたことがある。「ラファエルにして縱令其兩手を失ふとも、大藝術家たるに於て一毫も損する所がない」と。眞に然である。「彼れ在る時、自然は其有てる凡ゆる者を奪はれんことを懼れ、彼れ逝く日、自然は其最も忠實なる友を失ふことを悲んだ」と傳へらる丶。彼が不朽の傑作は、決して彼の手によつて描かれた者に非ずして、一に彼の頭に於て映し出された者である豈に啻に大天才ラファエルのみと云はんや、あらゆる人間をして萬物の首長たらしめし最後の原因は、悉く其腦髓の拔群の發達にある。

四

□男女間の德義の嚴守

情慾のまに／＼支配されて、盲目的の行爲を敢へてする者は、自ら頭腦を藉りて判斷すべき是非曲直を否むもので、換言すれば人間たる特權を拒絶して、動物に逆戻りするものと云ふべく、如何に文明の先驅者たるが如く公言しても、事實はこれを許さぬのである。この意味で、男女間の德義は、智能の發達と共に、益々嚴密に守らるべきものであると思ふ。

（一人一評）

小久保政子

◎糟糠の妻、好個の内助者が奮鬪の結果に贏えた良人の榮譽を分け與へるのは、當に然るべきこと、云はねばならぬ。が、世には辛勞を共にすることを厭ふ妻はあつても、その名譽を分ち與へんことを要求する奥様の少くない。と同時に、又良人のライト・ハンドたるべく自ら居るも、甚だ謙遜して表面に立ち、交際社會に出ることを好まぬ床しい方もある。

◎政友會所屬の代議士小久保喜七氏は、當今の政治社會に於ける清廉、篤實の紳士として、政友會に於いて準幹部の地位に在るのみでなく、我が黨人中に卓拔せる人格の人である。が、その過去三十餘年の生涯は、確かに奮鬪、勵精の記錄であり、尊敬に値するものが少くない。併し氏自らは何時でも『未だ／＼修養が足りない、急いではならぬ』と語つてゐる。

◎この小久保代議士の令夫人たる政子は、妙齡十七にして小保久家に嫁ぎ、既に三十餘年を送迎した。この間に良人の入牢其の他に逢つて、苦心又辛勞、漸く酬いられて良人は、當世に令聞を布くことになつた。が、政子夫人は何と考へてか、決して良人に榮譽を分ち與へることを要求せぬのみでなく、今日に至るも、三十餘年を通じて絹物を用ひぬ。帶は金巾を締めてゐる。小久保氏が『せめて銘仙位は好いだらう』と勸めても、政子は笑つて應じない。質素の姿で女中達と共に唯だ家事に親しみ、如何に良人を慰藉すべきかをのみ考へてゐるらしい。この政子の行爲は小久保氏をどれ丈け激勵してゐるか知れぬと云ふ。かう云ふ婦人は、確かに當世には珍らしい方と云はねばなるまい。

（冬湖生）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（東京だより）

□御大禮の舞樂

▽過る三日四日の兩日、麹町區飯田町の雅樂稽古所で、御大禮當時、大嘗祭及び大饗に用ひられたるその儀の歌舞がある由にて、幸に入場券を送られて、拜觀するの光榮に浴しました。神殿の神樂堂のやうな舞臺を、漆喰塗り一間の中庭を隔てゝ、三方に圍んだ廻廊の觀客は、さすがに禮服を着けた心地に謹んで椅子によつてをります。

▽烏帽子垂衣姿の樂人の一隊は、琴持ちが支ふる和琴を立ちながらかき鳴らせば、一人は笛を取り、一人は笙を吹き長閑な合奏に合せてうたふ悠紀、主基の風俗歌や、高雅な装束して舞ふ久米の舞など、只土佐繪を見る心地にうつとりとして終ふ外、私には何も解りませんでした。

▽然しいかにもその樂の音が木の葉を取つて口に當て、竹林の竹を伐つて吹きならして居るかのやうな原始的な氣分が漂ふも面白く、舞人は何れも梅の小枝や日蔭の蔓をかざして居り、その衣には小笹や松の單純な模様が、自然木をしのぶずりにした太古を思はせ、その昔天の岩戸の前に舞ひし神代の一群を此處に見るのは夢ではないかと思はるゝのでした。次に歐洲の管絃樂に移り、伊太利系のしんみりした調子の中にも、金屬性の音に一轉すれば忽ちまた廿世紀に醒た心地がするのでした

□スミスの夜間飛行

▽孝夫さん――

六月五日の夜にはスミス氏の帝都告別の夜間大飛行がありました。青山の原から日比谷の空に飛んで行くのだと聞きましたので、夕暮頃から私達はもう門の戸まで閉め切つて、みんな二階の露臺に立つて待つてゐるのでした。私達の住居は青山の原に近いのでせう。よし日比谷の空は見なくても、夜飛ぶ飛行機の姿なりとも見たかつたからです。

全市は濕やかに暗に覆はれて行きます。淡い月光が東の方から影を投げる頃には、チロ〱と彼方此方の空に戯れるやうに星が瞬くのでした。

合圖の花火が揚げられると、行き交ふ人の足音が俄かに街路に騒々しくなりました。三本目の花火が遙か天空に輝いた時、爆音けたゝましく、スミス氏の飛行機は地上を放れました。翼に二個の赤電燈が輝いてゐます。

▽孝夫さん、機は一瞬毎に圓を描きながら上へ、上へ、と勢よく昇ります。私達は自分達の視界の外に飛び去りはしまいかと瞳を見据ゑて音と光を逐つてゐました。

と、突如として赤い光が二つ共消え失せました。スワ墜落か、と思つてハラ〱とすると、思ひがけぬ方面から白い光を全機の表に輝かせ、火焔の尾を長く引いて再び現はれました。而して一度二度三度、得意の宙返りの奇術を見せるのです。その壯觀！孝夫さん、想像して下さい。クル〱と勢よく宙返りをする間に、何處からともなくモヤ〱と黒雲が湧いて來て、惜しや機はその中に姿を沒し、爆音のみ雷のやうに轟きます。雲の切れ間からチラ〱と火焔が見える時、龍が火を吐きながら天上するやうだなどゝ言つて驚嘆してゐました。家々の露臺や屋根の上から見物人が悉く拍手し續けてゐる。涙もろい私の眼からは何時か涙がホロ〱と落ちてゐました

▽孝夫さん、その飛行は約三十分間ばかりで終り、すつかり露臺で見ることが出來ましたが、夫れを見て沁々日本の飛行家の上が情けなく感じられました。何故あの人達はもつと勵まないでせうと。この夜、日比谷公園附近は人浪で立錐の地もなかつたさうです。ほんとにスミス氏は偉い人ですのね。

五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

舞扇の哀史（上）

最高の學府を出て藝道に身を委ねし人

□豐潤なその藝風

數年前から各所の御能舞臺に崇高な姿を現はして、寶生流の仕舞の扇子を翻す美しい婦人があります。豐潤なその藝風は識者の間にも嘆美され、樂が佳境に入ると、何時も薄衣に憂ひを包んだやうに惱ましさうであつた面影が消えて、明るく晴やかに輝き、觀る人を思はず恍惚たらしめる。若し誰かゞ、

『御能をおはじめ遊ばしました動機は』

とお訪ねするなら、

『私はたゞ好きだからでございます。彼の瞬間は、世の中の一切のことが悉く影をかくして、私の心は眞に無になり、醉つてゐることが出來ますから』と言つて、寂しく微笑されるでせう。

その寂しい微笑！その微笑の蔭には、十餘年來の切なき思ひが底深く秘められてゐるのでございます。

□最高學府を出て」

婦人の名は中安親子女史と言ひ、日本女子大學の國文科を最初に卒業された才媛であります。最高の學府に學び、今は三十路にも達してゐられることゝて、何もかも、世のすべてを覺り拔いたやうな平和な、安らかな日を樂しんでゐられますが、美しく誇らかに咲くべき運命を持つて芽ぐみ出た蕾が、盛りの春を待たで萎み果てたやうな淡い哀愁が、女史の身邊を包んで居ります。

□うら若かりし日

されど女史にもうら若い、喜びに充ちた春はありました。生々とした生氣の溢れた瞳を見開いて、風涼しい二階の欄干にたゝずみ、見果てぬ夢を追ふやうに、おつとりと碧い大空の彼方を眺めては、手に持つた詩集を落されることも一度や二度ではなかつたでせう。その都度母君達は、女史の前に展かれてある美しい未來を思ひやつて、無理からぬことゝ微笑れるのでのした。

六

□「樂しかりし日よ」

當時の女史の日毎は、全く華やかな色彩で塗り込められてゐました。うら若い女史の魂は何時しか女史の身體から拔け出して、許嫁である一青年の許に走つてゐました。夕月淡く匂ふ花陰に、螢飛び交ふ夏の夜に、相愛の二人は盡きせず樂しい未來を語つて、互に勵み勵ましながら・二人の幸福の爲めにのみでも、さ、一向に無邪氣な、淸らかな心で修養をつゞけて居られるのでした。どんな喜びも、どんな悲しみも、吾が身一つの胸の奧に疊んで親御にも語らうとなさらない女史の心事は、かれこれを臆測する譯にはいきませんが、心の表に描かれた日誌をそつと繰り擴げて見ますなら、その頃のことは必ず『樂しかりし日よ』と朱書されてゐる事でせう。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□女史の述懐

女史が曾つて親しい友に、

『ねえ、私があゝして舞臺の上に昇つて舞の扇をひるがへす時、何んにも私の身の上を御存じのない方は、年甲斐もないと嘸お笑ひ遊ばすでせうね。また私の上をよく御存じの方であつたら、よくもあゝして、すべてのことを忘れたやうに扇が持てるやうになつた、と泣いて〳〵下さるでせうけれど……。

あゝ、もう過去の夢にして了はなければならない。私は自分のこの女々しい心が恨めしい。しかし昔がなつかしい。』と

ふとした機會にお洩しなすつたとか。秘めても秘め得ぬなつかしさとなやみは、何かの隙に現はれるものなのでせう。

□許婚の人は遠く南米に

かくて飽かす樂しい夢を見つゞけてゐた相愛のお二人は、更に大きな未來の喜びを期して袂を別たねばならぬ日が參りました。許婚の方は海路遙けきアルゼンチンに商業見習ひ生として横濱を解纜されることになつたのでございます。而して一年經てば式を擧げることに定まりました。お二人の胸はどんなに躍つたことでせう。苦しい別れながら心の底にうれしさが込み上げるやうな思ひがあつたに相違ありません。一年と言へど經つて了へば譯のないことですから。雁の便りは船の入る毎にゆき通ひ、女史は夢見がちに一日〳〵と樂しんで居られましたが、運命の神は、慘酷な杖を二人の上に投げました。

（民子）

ありのまゝ

皆樣の御生活のありのまゝを、二十行内外にお知らせ下さい

□糸車の響きのやう

「もち」の木の花は「つげ」の花よりも小さく細かい白つぽい見だてのない花です。私の家の「もち」の木は大木なので殊更に花は眼につきません。

四五日前から毎朝私はおきる時分にどこかで、糸車をひく樣な輕い、うなり聲がきこえます。丁度繭の出來る今頃です、別に糸車の音を怪しみもしませんでした。昨日の朝ふと空をみあげると、「もち」の木に蜜蜂が群をなして居ました。糸車の音ときいたのは蜜蜂の聲なのでした。きのふの午後に悉くかへりさつた蜜蜂の群は今朝もまた「もち」の木に群り來つて花蕋をはら〳〵と地の上に散らして居ます。あしたもきつと來る事でせう。（靜岡、ちゑ子）

△靜かな御生活がまの邊りに浮び出づるやうです。さうして自然を仔細に見守つて居られましたら、定めし、詩もあり、音樂もあり、社會もあつて、寂しくはございますまいね。（記者）

□電燈を覆ひ乍ら

私は或る大家の一切をお預りして居る者ですが、朝は四時から起きて、女中達が戸を開け、拭き掃除するのや料理するのを監督し、お客あしらひなし、お帳さんのお世話などして、また夜に入り、一日の出納を明らかにし、提灯をさげて戸締りの後を見廻りするさ、丁度十時になります。それから部屋に歸つて、床の上に座つた時が初めて自分の身體です。御隱居さんが八ヶ間敷い方で、新聞さへ讀ませませんので、御送り戴く「婦人週報」が社會を知る唯一の道です。金曜日を待ち兼れて、手にするや否や風呂敷で電燈を覆ひ、明けの一時頃迄讀みふけるのです。私のやうな境遇にある者は、殊に週報が有難いのでございます。（芝にて有志子）

△女の方には、兎角細々した用事が付き纏ふので、新聞も落ち着いて讀めない方が澤山おありです。從つて時事を見落し、時勢にも鈍くなるといふ恨みがあります。澤山婦人雜誌のある中に態々週報を發刊したのも、どうか御婦人方に動いて止まぬ時勢を洞察して、之れと共に進む御便宜をお與へ申したかつたからです。あなたのやうな讀者のある事は、本誌の心から喜びでございます。

（記者）

七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名士と其の母（三）

竹越與三郎氏

露まだ深い或る日の朝、きびくした窓外の新緑を眺めながら、氏は來訪の記者に、大正元年七十三歳を以つて、逝かれました母堂の上に就いて語られました。

口輕卒の點のない人

私の母は全く家庭的の人で、別段に異つて傳へるといふやうな處はありませんが、非常に忍耐力の強い、人を評するとか、或は一寸耳にした事を直ちに口に出すとか云ふやうな、輕卒の點のない、一口に云へば、日本風の日本人の中の眞の日本人とでも申すやうな、極く古い型の婦人でした。

口母の膝下に居る事少し

私共の兄弟は三人ありましたが、兄は早くから政治に志し、私も亦十六歳の時に郷里を離れて諸方に遊び、弟は他家に參りましたから、子供が常に母の膝下に在ると云ふ事はありませんでした。特に私は最も母の下に居る事が少なかつたので、孝養を盡す事も從つて出來なかつた事を、甚だ殘念に思つて居ります。

口悲境に陷りし際

丁度かの製糖事件の勃發によつて、兄は入獄の身となり、それが爲めに從來からの家屋敷は抵當に入れなければならないやうな悲境に陷りました。恁云ふ家運の傾きかけた時から母は病床の人となつたのです。危篤の報に接して選擧半で歸國致しました時に、母は重い枕をもたげて「選擧半で非常に忙がしいであらう、代りに孫（元良信太郎氏夫人）を是非よこして呉れ。それから此の家の事は全部頼むから宜敷く計らつて呉れるやう」にと頻りに一家の事を心配して居りましたが、其の時には既に家屋は人手に渡つて居たのでした。

口遺憾の極み

是非會ひ度いと思つて居た私の娘は英學塾へ入學の當時で、直ちに歸國する事が出來ませんでした爲め、取り敢へず家内が歸國致しました。カンフル注射に依つて纔に生命を繫いで居た母は、東京から來たと云ふ聲を聞いて、孫だと思つたのでせう、非常に喜んで直ちに床の上に起き上つて、數日間一食も通らなかつたにも拘わらず元氣よく自ら求めて食事をして、再び床上に身體を横へると同時に眠る樣に逝きました。實に孫を愛すると云ふ強い一念によつて、それ迄命を保つて居たのです。返す〴〵も、かゝる境遇にあつて、母を失つたと云ふ事は、忘れんとして忘る事の出來ない、誠に遺憾の極であると存じます。

つかれ

安中花子

女てふ小さき者のあつまりにほと〳〵倦みぬさみだれの頃。
これもまたうら悲しけれともすればまゆひそめがちに物思ふくせ。
我が花は小川邊に咲く山に咲く君まつむしを名におへる花。
何となく後妻の泣かれけりいとさだ過ぎて琴ならふ人。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

病難録

（五）

てい子

雑感（或は教訓と感謝）

□九月の末病人は二月半ぶりに我が家に歸つた、まだ癒えきらない傷と、膀胱結核の病名さへ除かれない不安な體のまゝで、限りない歡びの日として期待してゐた退院の日も、私は寂しい心の鬱結を解くことが出來なかつた。

□其後の二人は四谷から本郷に、大磯に、國府津にと今年の三月歸京するまで轉々として漂泊の生活をつゞけた。その間も病氣は一進一退の狀態で、回復の希望などは捨てるのが當然だと失望しないではをられない事さへあつた、正月元旦の一夜は小田原のM病院の一室で明かした。けれどもそういふ悲みが全部ではない記憶の中から「國府津の卷」を繰りひろげる時に思はず微笑の浮ぶやうな明い豊かな見聞丈けでも幼い筆には纏めかねる程の色彩をも見出す。貧しい私共にとつては之以上望みうべくもない幸な休養の時であつた、其幸福に私共を置いてくれた多くの人の厚意を感謝しなければならない。

□私は病氣によつて一層強く人の眞を見た、眞にふれた、その貴きを知つた、またそれをうける時の深い喜びを味つた、ある人達の眞實に滿ちた言葉や行爲が心の奥ふかく滲透み入つて、その人が去つてからその人と別れてから．感謝の涙に咽ぶことがよくあつた。

□病氣とそれに附隨してくる内外の問題の前に立つて、私は惑うた、憂へた、悲しんだ、歎いた、ある時は涙を忍ぶことが出來なかつた、けれ共それが無意義に終つてゐないのを喜ぶ。「學ばんとする意志」はいつも目醒めゐて、すべてのものゝ中から忠實に獲物を探がしてくれた、そして私の生活の内容を以前よりも遙かに豊富にしてくれた。

□良人の生命の危機に會して一人になる事を覺悟したとき、私は職業の問題に就て考慮しないではをられなかつた。自分が經濟的に獨立しうる自信のないこと、職業的に何等の知識をも蓄積てゐないことをどんなに心細く慘目に思つたらう。それまでは新聞や雜誌に人が婦人の職業問題などを論議するのを讀んでも、自分丈けはその範圍外の女に屬するかのやうに、割合冷い目で見てゐた、病氣はこういふ實際の方面にも私を醒ましてくれた、それはいまも大きな宿題として私の頭に殘つてゐる。

□病院生活に接して看護婦といふ職業の貴さと責めの重さをもはじめて知つた、あの人々からうける印象の善惡は、生涯を通ほして消えはしない。自分が一人になつた時もし健康がゆるすなら、ほんとうの看護婦として餘生を送らうかなど病院の廣い廊下を歩み乍考へた事があつた

□一つの「高處」に立つて廣く世と人とを見る時に、自分達をとりまいた苦患などは、濱邊にころげてゐる小石位のさゝやかな事物にすぎない。これから迎ふる人生の途上に於ても此位の惱は幾つか越さなければならぬと思ふ、今度の病難からえたさま〴〵な經驗はそういふ折の準備としても無意味ではあるまい。數日のうちに私共は發病の一週年を迎へる、まだ醫藥からは離なれ切れないが職務に耐へてゆかれる丈けの健康に復した、これは大きな感謝でなければならない。（終り）

九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の護身術

薄田斬雲

ロ婦人の身は風前の燈火

電信、電話、汽船、汽車、の時代は婦人の護身術を一層必要とする事は、西洋物の活動寫眞で能く解るでせう、「否やあれは活動寫眞だ、實際有つた事ではない」と云ふ人もありませうが、可し有つた事でないとしても、實際有り得べき事です。婦人の一身は深窓を出でゝ、風前に暴露された燈光の如きものでせう。

ロ武器としての洋傘

護身術には、武器を携ふる事が一番です、婦人の武器としては短銃、洋傘位のものです。丈夫なステッキは隨分役に立つ物であり、又仕込杖も有利な物ですが、婦人はステッキを携帯しない習慣ですから、洋傘が、せめてもの武器です。洋傘の柄は、細くとも能く鍛へた鐵にして、短かい槍の用を爲す物にしたら立派な武器です。詰り洋傘を二種備へ、白晝市中の外出には伊達な装飾的なものを携へ、夜中や旅行には短槍的の武器を携へるとしたら好いでせう。又は洋傘の柄を仕込杖に作り、體裁をば可及的婦人物に仕立てるも好いでせう。

ロピストルは案外命中しない

次にピストルは有利な武器ですが、火急の場合、手元が狂つて却々命中しないものだと言ひます。人力の梶棒を捉へて車上の人を狙撃したが、三發迄皆な顔を外れて了つたと云ふ例もあります。稽古しなくては短距離でも容易に命中しないものと見なければなりません、何故と云ふに、人は格闘の際互に敵の眼を注視する爲めに、銃口も必ず敵の顔へ向けられます。胸や腹を狙つたら滅多に外れないが、我知らず顔へ銃口を向けるから頸を掠めたり耳朶を擦過したりするのです。

ロ射的の練習に弓を代用

そこで、射的の稽古をしたいと云ふ希望者もありませうが、小銃短銃の稽古は、金がかゝる。特別な場所を要する。當節男にしても、軍人以外の者は稽古が困難です、そこで前號紙上に述べた弓術を以て銃の下地にする事が必要なのです。狙を定めると云ふ事は弓にも鐵砲にも共通な要領があるのです。弓は不正確な道具だから、命中は鐵砲よりも困難です、弓で腰が出來、狙ひが出來る人は、最も容易に銃の命中を得る道理です。近來米國では婦人の遊戯に弓が大流行すると聞きますが、日本でも婦人の弓術が流行したら、氣象も活溌になつて結搆でせう。

ロ柔術の型の練習

次に徒手空拳の護身術としては柔術の外はありません。即ち女が男に迫害される時は決して電光石火の早業で來るのではありません、豆腐か蒟蒻扱ひに潰れ又は崩れない様に手を掛けます。で、女の方では十分思慮分別して男を逆襲する餘裕があります。「胸倉を捕へられた時は何うする、」「袖を捕へられた時はどうする」「後から抱きすくめられた時。」「正面から烈しく突つ掛つて來た時」、「拳骨を振上げて打つて來た時」「土足を擧げて蹴つて來た時」「拳を固めて胸を突いて來た時」など、種々の場合を假定して、之に應戰する術を知つて居たら、大變役立つ事でせう。我が柔術には、此種の研究は殘りなく行屆いて居るのです、そして先づ理詰めに應戰の術を知つたばかりでも知らぬよりは餘程の功があります。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

雨の日の子供
かうして遊戯をさせる

川口華子

廣い屋外に自由の遊び場を持つて居る小兒にさつて、雨の日の閉ぢ籠められた所在なさ程苦痛の事はありません。九歳を頭に四人の兒女を教養せられて居る川口夫人は、在來の經驗をかくさ記者に語られました。

□家中を運動場とする

雨の日の家庭は全く兒童本意で家族全體が一日を兒童と共に費す事となつて居ります。朝から晩まで家中を運動場として、自分も女中も一所に兒童の知つ居る限りの唱歌も唄ひ、遊戯も試み、まゝごとのお相手から、蔭れん坊の鬼にもなつて、あらゆる遊戯をし盡すのです。一としきりの賑ひが終れば、ハンモック、室内ブランコ等の運動に移つて、又興味を新らしくするのです。

□子供に菓子を拵らへさす

かうした騒ぎを續けて居る間にも、時々お菓子を頂き度くなりますが、その度毎に與へましたらやはり多過ぎてお腹をこはす心配がありますから、成るたけ量を少なく、又そのお菓子によつて暫らく遊ぶ事が出來るやうに、兒童に菓子を作らせる事を工夫致しました。火鉢と小さなフライ鍋を兒童に持たせて、水に溶いた饂飩粉で色々の型を燒かせるのです。九歳の長女が燒手になつて、お人形様を燒いたり、旗を燒いたりすれば、後の三人はお行儀よく火鉢を取り卷いて、姉さんの燒いて下さるお菓子を順々に食べて喜んで居ります。斯うして常におやつのものは兒童に手傳はして作るのです。其の間一時間なり二時間なり興味を持つておとなしく待つて居ります。

□親が子供を理解するも

走つたり、騒いだり、食べたりする事に飽きた時、お噺の本や、繪本や、紙、鉛筆等の文房具を持たせて遊ばすのです。いろは四十八文字を、辿り作ら讀む姉さんのお噺にも、亦多少の面白味があるものと見えまして、靜かに子供同志で遊ぶ事もございます。飛行機や、戰場や櫻や梅も、描く子供の知識階級を示すものなぞと反つて親が兒童に對する理解を増す事も、恁云ふ雨の日等には平常より多く得らるゝ經驗です。

金魚鑑別法
朝日に透かして見る

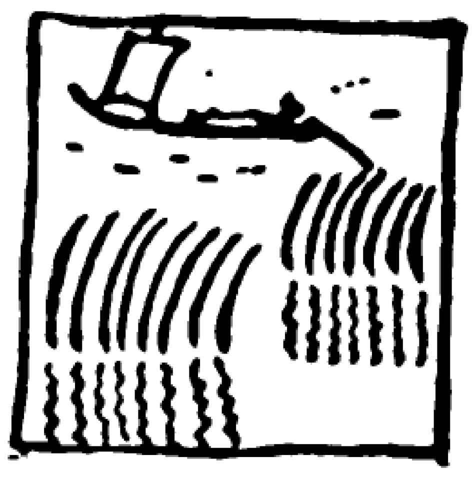
□金魚の卵の孵化して十日乃至十四五日を經過すると、一番水取換の頃から、仔魚の善惡を區別しなくてはなりません。此頃はヤット尾鰭を具へ、辛じて魚形を作りし頃であるから、また充分に其形の善惡を認むる事が出來ません、けれども、併し此頃からして魚形に大小の相違が出來ますから、例の『飛びは一飛びの類』として置きます。而して中は中、小は小として其部類を定めまして、泉水も別々に區別して置かなければなりません。

□此仔魚を同一様に養成すると謂ふ事は養魚家の苦心する所であります。

仔魚は是を鑑別するには實に小さくて、手に取る事が出來ません位のものですから、其尾形鰭形を見るに、先づ貝類の様な物に水と共に汲み取りまして、朝日に透かして見るのです。然るときは魚形の良否、及尾鰭の形狀等が明かに見へます。(千葉晩香)

十一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



八重歯

「主婦の日記」から

くれは

□

M子の上歯の反歯になる事を心配して居るうちに、下の奥歯にまた八重歯を發見した。糸きり歯のうしろに新しい歯がはへてその後に奥歯が横たはつて丁度三枚の歯が重なりあつて居る。捨てておかれないので△△町の歯醫者につれて行く。

□

糸切歯も奥歯もゆるく動いて居る。車の上でM子は歯を動かして居たが糸切歯は抜けてしまつた。見ると脚が一本きりで、前方には脚がない。又根が殘つたのではなからうかと心配しながら△△町についた。

□

歯醫者に糸切歯の抜けたのを見せると、完全にぬけて居るといふ、糸切歯の脚は元來一本のものであるとの話であつた、奥歯は注射をして苦もなく、抜いてしまつた。序に上の反歯にならうとして居る歯も見て貰ふ。此れは前にぬけた乳歯の歯齦があるのでも何でもなく、顎骨の發達と共に乳歯より大きな歯がはえてそれがもとの小さい歯のはえて居ただけの場所に並びきらないで乳歯と重なつて生へたので、此れは十四歳位になつて矯正するより仕方がないと云はれた。

□

そう云へばM子の歯は、乳歯の四本ぬけたあとの殆ど全部を一本の新しい前歯が占領して居る。して見れば、あと二本まだ八重歯が生へる筈である。時機を待つてなほすより仕方があるまい。

（五月廿七日）

◉ペリポン　日本女子大學卒業の三宅道子さんが、子供の多い御自分の家庭用から思ひ付いて、衛生と經濟兩方面から割出し、化粧用と汗知らずを兼れて造られたものです。一罐二十錢で、本社代理部にてもお取次を致します。

十二

醫師の推奨め

歯の良くなる理想の歯磨
生地の白なる理想の白粉

●クラブ歯磨　歯牙の汚きは美容を損する事頗る多し、電車の中などにて妙齡の婦人を見るに、歯の汚き人比較的多きは其の罪を從來歯磨の多く粗惡なりしに歸せざるを得ず、一度歐米に遊びし人は、彼の地の精良なる歯磨を使用し、歸朝して吾が國の歯磨の粗惡なるに驚く事多し併しクラブ歯磨は、歐米の善良なる歯磨に比するも、毫も遜色なき理想的の歯磨なるを以て、吾人は毎に此の歯磨を賞用す。

●クラブ白粉クラブ美の素白粉　本品も亦衛生的化粧品として聲價あり濃艶淸洒自在の化粧を爲し得べし。

以上は羽太ドクトルの主幹せらるる衛生世界四月號に紹介推奨せられたる所醫師の責任ある推奨の言として茲に轉載す。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今週の惣菜

櫻井ちか子

▽蠶豆の煮附け　今は惣菜ものゝ誠に少ない時節で、旬のものとしたらば蠶豆位のものと思ひます。

先づ蠶豆の皮をむき、ざつと茹でゝ白砂糖と鹽とで味を附けますと、何にもない時の小皿もの等には宜敷しいのです。まだ皮が柔かですから、口(頭の黒い處)だけを切り取つて、其のまゝ茹でゝ前の樣に味を附けてもいゝのです。唯煮る時に成る可く壞さないやうに、杓子でそつと掻き廻すか、鍋をゆり動かし乍ら煮るのです。

▽鹿尾菜と油揚の煮附　鹿尾菜を暫らく水に着けて後ざつと茹で、細かに刻んで油揚又は生節の細かくしたものを入れて煮るのです。

△擂り薯の三杯酢　佛掌薯の皮を剝き、下し金でおろして更に擂鉢で擂り、よく擂れましたらば箸で千切つて、一つ〳〵海苔で卷いて三杯酢を掛けて食べるのです。

▽胡瓜の紹かけ　胡瓜は成る可く太いのを擇び皮を剝いて輪切に切つて、種を取り、材料を蔽ふ位の煮出し汁を入れて柔かになるまで煮ましたらば醬油と少量の砂糖を入れて味を附け、水に溶した葛を交ぜて、掻きまはし皿にとり、葛の汁をかけて出します。葛をかけます時には、例と同樣に鍋を火から下して掛けないとかたまります。

▽茄子の辛子酢　茄子を薄く短册に切つて水につけて灰汁を拔き、笊に揚げて、それに酢の中へ辛子と少しの醬油を交ぜたものをかけて出します。田舍等で惣菜に困りました時など、一寸致しますのに至極手輕で、思ひ附きのものだと存じます。

龍雄さんのお伽新聞

龍雄さんは櫻井ちか子女史の令孫で今尋常六年に通つて居られます。この頃獨りでコツ〳〵と机に向つて何か書いて居るので、母樣が「何をして居るの」と覗いて見らるゝと、小さい西洋紙を二つ折りにして、「お伽新聞」を作つて居つたのでした。全體を五段に別け、凡て新聞の體裁に、第一面の一段には「話」勇三とカットを立てゝ、熊のスモウとて、熊が象や虎を負かして一等賞をとつた話、二段は飛行機の歌、三段目は戰爭として勇ちやんと松ちやんの兜虫の戰爭、次が噴火の記事、下二段が冒險小説「斷崖」と云ふので、挿畫が入れてあります。二頁には松ちやんの入學式、五錢銅貨に穴あく、猿の殺人、兜虫の兵力、などゝいふ記事があり、下二段は海の博覽會の廣告、三頁は軍人の寫眞、四頁は帝國館や萬年筆の廣告と云つたやうな編輯振りで、記者も見ましたがなか〳〵面白いものでした。

三十萬圓の口腔衛生費

市費で口腔衛生をやつて居る
一度切りに捨てる紙のコップ
青色で全部を造つた治療室

米國各地の口腔衛生狀態を視察して歸朝した中原市之助氏が日本齒科醫學會で講演された中に『米國の各市が市の事業として口腔衛生をやつて居ることは隨分盛んなもので、その爲か胃腸病院などは彼地に存在しない、或る停車場の水呑は全部ガラスでなく、簡單な紙製のコップで、一度切りで棄てゝ仕舞ふやうになつて居る、又或る市の口腔治療室の壁の色は眼科醫、美術家、齒科醫の共同研究に成つた青味がゝつたもので、患者の心を慰めんとしてある。紐育市などでは市費として市に三十萬圓の口腔衛生費を支出して居る』と云はれた。我國には未だ彼地の如き施設を行つて居る都市は無いが、併し最新の科學を應用し、二十餘種の貴重原料を配合して製出された理想の齒磨日本名物クラブ齒磨があるので、口腔の衛生は最も完全に確保されて居る事は我國口腔學上の一大發明である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

持ちの良い雨傘

撰び方と手入れ

□入梅の雨は鹽分を含む

いよ〳〵入梅も近づいて來ました。下駄雨傘其の他の雨具を、ちやんと取揃へておくと云ふ事は、雨の中にも氣輕に外出する事が出來るばかりでなく、衛生上にも經濟上にも大切な事です。

雨傘は骨の細い華奢なものよりは、骨の太く且つ揃つて居るもの丶方が經濟なのは云ふ迄もありません。骨に作られた竹も枯れ、紙に塗られた油も、かれて居る程、もちがようございます。ですから眞新しいものよりは、製造後五六ケ月以上經つたもので、白い紙が少し黄味を帶びたものがようございます。一體梅雨期の雨水は鹽分を含んで居ますから、傘はたゞ干すだけでなく、使つた時には、擴げて、淸水をざぶざぶと流してから干すと、もちがようございます。

□破れを繕ふ法

雨傘の破れを繕ふには肩の痛む時などに貼る貴眞膏といふ膏藥がありますが、あれを破れより少し大きく切つて、一寸火に炙り、乾いた傘の表から貼りつけ、黑い紙の場處で白く見える部分は墨でぬります。膏藥は雨にぬれゝば、なほ密着するものであります。又傘は使用せぬ時は、ゆるやかな布のふくろにいれて吊りさげておくのがようございます。

□學校行きの雨傘

又子供の學校行には、雨天用の洋傘を持たせる方が、割合に經濟です。子供は傘を持ちながら歩るく間に擴げたりつぼめたりしてよく壞すものです。洋傘をもたせれば、その心配がありません。大人でも洋傘の方が始末もよし、經濟でもあります。

田舎の子供に混つた都會の少女

その母

□

靑葉風の心地よく吹き入る室で五六人の子供達が學校ごつこをして遊んで居ます。その中で女の子はみつ子一人です。みつ子は比較的畫が上手で今も美しい花の畫をかきました。男の子達は「みつ子さんはうまいね。」「何でも出來るね。」「學者になれるね」

□

そんな事を云つて居ると突然一人の男の子が大

十四

聲で「學校の先生は學者だねえ。」と云ひました。

「先生と學者とは違ふよ。」

「先生には誰だつてなれるけれど、學者にはなかなかなれない。」と桂ちやんが云ひます

「然うだねえ、先生には學校を卒業すればなれるんだが、學者には學校を卒業したつてなれやしない。」

□

だまつて此れをきいて居たみつ子は

「何にだつて、ならうと思へばなれるわ。」

「さうだねえ。」と一同が口を揃へました。

「だけれど、女にはなれないものがあるよ。」

と云ふのは桂ちやん。

「何になることが出來ないの。」

とやつきとなつてみつ子さんが云ひますと桂ちやんは說明する如くに

「戰さ。戰には、女は行かれないや。」

「行けますよ。」

「行かれないよ。」

「看護婦は女でなくつて。」

□

みつ子が圓い頭を前につき出しました。

「さうさ。看護婦になれば行けるねえ。」

一同が同じました。

「だけれど。男には出來ないものがあるわ。」

みつ子が黑味がちな眼を輝かして云ひました。

「なんだい。男に出來ないものはないよ。」

「ありますよ。おしごとは出來ないわ。」

「仕立屋になれば男だつておしごとをしますよ。」

そよそよと吹きいる風がみつ子のかいた畫をもつて行きました。子供達は畫の跡を追つて庭に出ました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

地下室の窓から（トルストイ作）

（其六）

松本雲舟

十一

マーチンは二人が行つてしまつたのを見て、部屋に歸つて、眼鏡を探すと、破れもせずに、石段の上にあつた。マーチンはまた大針を手にとつて、仕事にかゝつた。そして暫らく仕事に精を出してゐると縫絲のわからぬ程薄暗らくなつた。點燈屋が梯子を持つて通つた。

「また燈火をつけるのかな」とマーチンは獨言をいつた。

それから洋燈の掃除をして、それを吊して、仕事を續けた。その內に一足の靴が仕上つたので、それを火にかざして眺めた。いかにも善く出來た。で、道具を片づけて、革の片を掃いて、縫絲を丸くかゝつて、屑をほどいて、大針を掃除した。

それから燈火を下げて、卓の上において、棚から新約聖書を取り出した。マーチンは昨夜讀みかけてゐた處を革の紐で開けやうとしたが、他の場所が自然と開いた。すると忽ち昨夜のまぼろしが心に浮んで來て、自分の後の方で誰れか歩いて來るやうな氣がした。くるりと振向いて見ると、暗い隅のところに人の影がする。誰かそこに立つてゐるのだが、誰れだか解らない。やがて囁く聲が聞えた。

「マーチン、マーチン、お前は私を覺えてゐるかな」「あなたはどなたですか」とマーチン言がつた。「それは私だよ」と聲がまた囁いた。「見なさい、私だよ」

かういつて暗い隅からステパニッチが歩いて來たが、ニコ〳〵笑つて、やがて小さい雲の散するやうに消え去つた。

「それは私だよ」と聲が又囁いた。そして暗い隅から赤坊を抱へた女が歩み出た、女もニコ〳〵笑つた。赤坊もニコ〳〵笑つた。そして消え去つた。

「それは又私だよ」と又聲が囁いた。お婆さんと林檎を持つた少年が歩み出て、ニコ〳〵笑つて消え去つた。

マーチンの心には嬉しさがこみ上げて來たので、十字を切つた。眼鏡をかけて新約聖書の開いた場所を讀み初めた。其頁の上の方には次のやうに記してあつた

「わが飢ゑたる時に、汝はわれに食を與へ、わが渴ける時に、汝はわれに飲物を與へたり。われは見知らぬ者なるに、汝はわれを內に入れたり」

尙その頁を讀んでゆくと、

「汝がわが兄弟のいと小さき者に爲したる事は、即ち汝はわれに爲せると同じ」

マーチンはまぼろしが眞實であつた事を悟つた。救主は實際その日マーチンの許に來られたので、マーチンは救主を待遇したのである。（完）

噂

▲或る日の夕刻、麴町の土手に沿ふた靜かな町を車から落ちん計りによく眠りこけた色白な小柄な貴婦人が通りました。見れば入澤博士夫人常子様です▲此の日頃新案服裝展覽會に東奔西走のお疲れが出た事でせう。夫人は幼き昔鍋島侯爵邸內の奥深く同家の姫達と共に嚴格な躾けを受けられたと語られましたが、大名のやうな立派な入澤家の洋館の客間に對座して居ると、上品な優しげな中に、どことなく淡泊な雄々しい氣象を見せて居られます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

狼と山羊

（一）

たか子

昔或るところに七ひきの子供をもつた山羊が居りましたが、その母山羊は、丁度あなた方の御母さんが、みなさんを、可愛がる樣に、大層七人の子をかはいがつて、をりました。

或日そのお母さんが林へいつて、食べるものを見つけてこようと思つて、子供をみんなあつめて「みんなはいゝ子ですね、私はこれから林へいつて、なにか食物をさがしてきますからね、御母さんのゐないあひだはあの狼にきをつけなければいけませんよ、そうしないと、狼がきておまへたちをのんでしまいますよ、あれはよく人まねをしますけれど、聲が太くて足がまつくろですから、それにさへきをつければ大丈夫です。」と云ひきかせました。子供たちは、「お母さん、安心していつておいでなさい、みんなでよくきをつけますから」、と御返事をしましたのでお母さんは、安心して「みんなよく御留守番をおしなさい」といつて出かけました。

すると、おちさに外の戸をたゝく音が聞えると思ふと「戸をおあけ、母さんがもどつてきましたよみんなにいゝ御馳走をもつてきましたよ」と云ふ聲がきこゑました。が子供たちは、御母さんからよく云ひ聞かされてありましたから、そのどら聲が誰れだかすぐにわかりましたので、みんなは「いいえ、私たちは戸をあけませんよ、あなたは、お母さんじやありません、うちの御母さんは、もつといい聲であなたの樣などら聲じやありません、あなたは狼ですよ」、とどなりました。

狼はこれをききますと、すぐに白墨のかたまりをみつけてきて、聲をやさしくするやうにと、それをのみこみました。

そしてまた、山羊のお家へ行つて、同じ樣な事をいひながら、戸をたたきましたけれども、その時に狼がまつくろな足を窓のふちにのせていましたので、子山羊がそれを見て「いいえ、私の御母さんはそんなまつくろの足ではありません、あなたは、狼です」、と叫びました。

狼は直ぐにかけ出してパン燒のところにいつて「私は遂足に怪我をしましたから、すみませんが練粉をつけて下さい」、と申しましたので、パンやきは「可愛さうに」と云つて塗つてやりますと、今度は、急いで粉屋へ行つて、「どうか私の足にあなたの白い粉を、かけて下さい」、とたのみましたがその粉屋は、狼がこんな事をするには、きつと誰かを、だまそうと思つてゐるので、あらうと考へたので「、お氣の毒さまですが、それは出來ませんから」といひました。すると狼は、おそろしい聲で「すぐしなさい、でないと貴樣を喰べてしまうぞ」とどなりつけました。

それで粉屋は大へんおそろしく思つて狼の云つた通りにしてやりました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□皇后宮御使差遣　一日より四日まで京都東本願寺妙法院如觀禪尼三十三回忌舉行に付皇后陛下特別の御思召を以て三十一日午後三時御使を霞ヶ關大谷光瑩伯邸に差遣はし蒸菓子二重、干菓子二重下賜せられたり。

□澄宮の初御節句　陰曆の端午節句に當る五日青山御所内澄宮御殿に於て、初御節句の御祝ひを行はせられたり。

□東久邇宮妃御床拂　去月六日王男子御分娩遊ばされたる東久邇宮稔彥王妃聰子内親王殿下には、御産後の御肥立御良好にて最早御平常に復させ給ひたるに依り、四日午前十時御床拂の儀を行はせらる。

◉帝範臣軌の改訂成る　昨年御大禮後勅令に依りて樞密顧問官細川男の選したる帝範臣軌も、先般其の改訂を了し、内大臣府を經て上納したり。尙ほ該書は最上の土佐八千代紙を使用したる一帙四冊の立派なる書籍にして皇族顯官に「讀めよ」との勅を添へて一部宛を賜はりしとか。

◉大禮記念の演奏　三日午後二時より宮内省式部職雅樂部にては、朝野の名士を牛込見附内なる雅樂練習所に招待し、大禮記念大演奏會を催したり。

◉大嘗宮跡の諸建物　大嘗宮跡建物三百餘坪燒拂ひは來る十五、六日頃下加茂村鴨河原に搬出し燒却すべく決定せり宏壯なれば燒却に一週日を要すべくすべて古式に則り燧石の切火を以て點火すべしと。

◉歐洲大戰近況▽英獨大海戰　獨逸北海艦隊は五月卅一日スカゲラック海トホーンリフアルの間に於て、英國主力艦隊と大會戰をなしたり。これが爲め英國にては十數隻の破壊沈没せる軍艦と、四千名の戰死者を出したるが、獨逸側の損傷も亦大なるべしと▽佛獨砲戰尙ほ激烈　ミユーズ河左岸のモルトン、河間の扇形陣地、及び三〇四高地に於て依然猛烈なる砲兵戰をなしつゝあり。尙ほ右岸に於ける獨軍はヴォー要塞を奪取せんとして嘗て見ざりし程の激戰を試みたるも、反つて佛軍の爲めに掃蕩されヂーップ方面に退きたりと▽塞王居をトす　塞爾耕王は希臘の、水雷驅逐艦に乘じ、ハリシダルに入りマリオスに居をトせりと。

◉瀆職事件の判決　林田龜太郎氏以下十六名に對する、瀆職並に僞證被告事件は五日午前十時半高松地方裁判所に於て判決言ひ渡しあり。林田氏は罰金百五十圓白川友一懲役四個月（未決拘留三十日通算）以下刑の執行猶豫及び追徴金を科せらる。

◉前伊太利大使出發　八ヶ年間本邦駐剳たりし、伊國大使グイッチョリー侯は、夫人同伴二日午前退京浦潮經由歸國の途に就きたり。

◉夕翁入京　詩聖タゴール氏は阪神兩地に客たる事一週日にして五日午後八時三十分入京せり。尙ほ氏は近く「印度の日本に對する使命」の題下に一場の講演をなすべしと。

◉ス氏の訣別飛行　去る三日より五日に至る三日間、東都に於ける最後の飛行を行ふ。殊に四日には東宮並に二皇子殿下臺覽の光榮を忝ふして、金二百圓の御下賜金を賜はり、五日の夜は日比谷の高空に花火仕掛の宙返りを試む。壯觀美觀筆舌のよく盡すべきにあらず。

◉山座夫人の御宮仕　支那駐剳特命全權公使故山座圓次郎氏夫人賤香（三八）刀自は去月中旬から、朝香宮鳩彥王妃允子内親王殿下の御用取扱ひを仰付けられました公使の北京に逝いてより三年、良人の冥福を弔ひながら、淋しい日を生家なる青山高樹町神鞭家に送られましたが、今回の御内命にも謙遜な刀自は、其の任にあらずと、再三御辭退申し上げましたが、種々の方面からの切なる勸誘の爲めに、遂に御請申上げたのださうです。

◉保井女史歸朝す　東京女子高等師範學校助教授、保井この子女史は一昨年三月文部省留學生として渡米され、市俄古及ハーバートの兩大學に植物學特に組織學を專攻され、二日正午橫濱入港の郵船佐渡丸で歸朝されました。女史は來訪の記者に語つて「彼の地の學者は專門研究を社會に發表するのに、容でありません。恩師ゼッフル教授は石炭の新研究がまだ學說にならぬ前に、早くも研究一般を博物館に陳列して公衆の觀覽に供して居ります。また商工業に從事する實際家は、屢々大學の門を叩いて、其の分析研究を教授に依託されますが、教授は其の爲めに貴重なる時間を割いて親切に相談相手になつてやつて居ります」と。

◉花の日會の新組織　花の日會の慈善事業は既に充分基礎も出來社會的にも知られて來た事とて、將來益發展の必要上秩序立つた組織の下に置かればならなくなり、一日午後一時より市ヶ谷見附なる女子商

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

業學校にて社團法人とするの協議會を開き定款及役員の人選を行ひ、選まれた各夫人に承諾を求める事にして散會しました。尚ほ二十二日には評議員會を開いて、今年の造花及び製作法等を協議するとの事です

◉信州に降雹　信州地方は二日夜來氣溫著しく低下し、三日朝に至り淺間山八ヶ嶽に到る連山は麓に皚々たる降雹あり。近年稀有の氣象にして桑農作物の被害も多かるべしと。

◉舊乘車券の有効期　去る二日決定せる内容を聞くに、舊乘車券は來る九月三十日まで有効とし、十月一日より左の增金を追徵すべしと。

▼普通往復券及割引往復券の復券は各一枚每に一錢を追徵す

▼回數券は綴り込みたる儘(表紙を切放たざるもの)三枚迄一錢、以上二枚を增す每に一錢を追徵す

▼回數券所有者は十月一日より大正六年三月三十一日迄の間に於て電氣局又は出張所に出頭追徵金を納入して拂込の證明書を受領すべし證明なき時は無効とす

婦人界消息

◉大日本婦人衞生會　にては六月三日(第一土曜日)午後一時より神田一橋通り共立女子職業學校にて例會を開く由。

◉戊申婦人倶樂部　にては六月十日(第二土曜日)午後一時より共立女子職業學校にて例會を開き長谷川きた子女史の講話及び餘興として風谷の講談ある由。

女學校だより

△愛知縣立女子師範並設縣立第二高等女學校校長山松鶴吉氏が机上の學問を嫌ひ趣味教育、勤勞教育を鼓吹する處から、運動場の約半分八百坪を割いて畠とし、師範生百五十、女學校生八十名に對して各二坪宛の地面を與へ、放課時間に各自思ひ〳〵の野菜花卉を栽培させて居るさうです。

△麴町高等女學校來る十日午前より午後に亘り、生徒關係の六十歲以上の老人を招待し餘興の催もある由。

△學習院女學部三十一日見學遠足會を催しました。當日は久邇宮良子女王、山階宮安子女王兩殿下を初め各姬宮殿下にも、御學友の間に交らはせて。御機嫌麗はしく御見學遊ばされました。

個人消息

△ドクトルモリソン夫人　支那政治顧問なるモ氏夫人は一行五名と共に四日山東丸にて神戶に入港直ちに函根宮ノ下に向けて出發せり。

△前田侯夫人　二日天洋丸にて桑港に入港せりと。

△小倉タ子　新歸朝の同女史は此の程音樂學校講師に任ぜられ豫科及び一年を擔任せらるゝ事となりました。

過去帳

東部鐵道管理局勤務鐵道院技師島田淸五郞(四二)腦溢血にて一日逝く。四谷區會議員佐介傳吉氏氣管支炎にて同日逝去。

公娼廢止の應援

本社宛寄附の部(一口金五錢)

立野和(二十口)田丸從(二口)淸水よし(五口)富堅眞喜(四口、五ヶ年分)小栗將江(五口)高杉みつ(八口)長野せい(五口)鈴木錫、弘世みつ(十口)石原ます、酒井米(十口)無名(二口)無名(五口)松山雪(十口)

小計八十七口　累計五百廿八口

編輯室より

▲「これは平塚の農園から小包で態々送つてくれた花束です」と、讀者の奥山有志子さんが編輯室にお持ち下すつた花のいろ〳〵▲名は殆ど知らぬもの計り、その美しい色彩と、珍らしい花の形と、濃艶な香りに醉ひながらこの一週は筆を執りました。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調查、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依頼者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報
(每週金曜發行)

定價表

△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金貳拾錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行兼編輯印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地

印刷所　東京支店　福音印刷合資會社

發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町 六二一番 **東洋内科醫院**
院長 醫學博士 **高田畊安**
電話ちがさき二番 **南湖院**
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察 土曜日 午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど**新調**同様になります。
和洋服**外套インバ**東コート**ネル・セル・シヨール半襟毛皮**等のクリーニングと染色を**丁寧親切**迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル 御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋 三一〇八

◎**産婦人科**◎**小兒科**
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 **吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町二三五七

齒科
ドクトル **富田貞一**
日本橋區高砂町六
（久松町停留場より西一丁）
電話浪花五四〇五

殺菌と血止めに便利なる
【**毒消し筆**】
一本金拾錢
送料金貳錢
●毒虫、蚤、蚊にさゝれた所の毒を消しかゆみを去り
●創口の血を止めて其場所を殺菌す
●携帶至便●使用簡便●殆んど永久に用ひられる●是非一本を試みあれ
（注意）參錢郵券四枚封入御注文あれば即時發送す
發賣元 小石川區高田老松町十七 **目白藥局**
振替東京 三一六九二

産科、婦人科、小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫 **井出茂代**
電話番町三六七七番

速成個人教授**生徒募集**
普通科五十種一ケ月
高等科五十種二ケ月
入所 入舍 隨時
袋物
生花、造花、摘細工、縫細工、綿細工、壜細工、儀式用折紳、水引結方、和洋裁縫、
東京九段靖國神社横
大妻技藝傳習所

肝油服用者之福音

最新式の軟質膠球劑絶對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である

諸大醫の賞讃
肝油球の特効
身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の惡しき人
貧血にて艶のなき人
油氣の少ない人

三百球入 貳圓
百球入 七十錢
五十球入 四十錢
送料各入錢

發賣元 東京市赤坂區田町五ノ一
工場 東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師 富谷宗吉藥局
電話新橋三百十九番
振替東京七〇八一番

——體力精力増進に今が肝油服用時期——

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

第八巻

新女界

第六號

一部十二錢　一年一圓四十錢

六月號

見本申込次第進呈

□愛の權能　海老名彈正
□兒童に宗教教育を授くる必要　谷津博士
□文明史上に於ける婦人の貢獻　宮田修
□主張　同人
□故歌子刀自略歴　鹿子木員信
□故鹿子木歌子刀自を憶ふ　諸家
□夏季休暇につきて　海老名みや子
□愛の蘇生（小説）　高橋茂
□初夏の光（短歌）　野口せい子
□理想的簡易生活の家　一記者
□滿鮮の旅　吉野博士

東京小石川林町四ノ三　新人社　振替東京一四〇〇五

ピナツトバター　大罐六十錢　小罐卅五錢

ピーナットバターは蛋白質脂肪等を多大に含有するが故に極めて滋養に富み便秘脚氣、衰弱、貧血、冷へ性、肺病、糖尿病等に卓効あり

婦人週報社代理部取次　振替東京三一六六〇

S. KATO, Stationer.

內外文房具　並學校用品

東京九段下電車停留場側

エスカ堂

電話番町七・八番　振替口座東京三二四九〇番

小橋様の御事業に賛成し婦人週報の讀者の方には多少の割引をいたします此廣告を御持參下さいまし

加藤咲

古本

高價に買受ます

御一報次第何時にても參上します

牛込區早稲田鶴巻町百十一

文學堂書店

電話呼出番町九四一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大黒天印甘味甲斐産葡萄酒

本品は純粋生葡萄酒にして品質優秀香味佳良薬用に適す。

大黒天印宮崎葡萄液

本品は赤白の二種ありて共に葡萄の果汁にして美味且滋養に富む毫も酒精を含まざる故に飲て酔ふ事なく常に飲用せらるゝ時は血を増し肉を肥し衛生上無二の飲料なり。

宮内省御用達

發賣元

東京市日本橋區通旅籠町二番地

甲斐産商店 宮崎光太郎

電話浪花八七〇番 振替口座一九三七番

合名會社 **飯嶋婦人洋服店**

男女小兒服裁縫並に附屬品販賣

電話新橋二五一八番

東京市芝區南佐久間町一丁目一番地

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の資格あり又年長者にして英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す。家庭的寄宿舍の設けあり。

ピアノ個人教授の需めに應ず

本郷彌生町三番地

英語專門私立 **櫻井女塾**

電話下谷六八一五番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA